

里見賞 チーム部門

開催年	学術集会	所属	演題名
2010	第16回	長野県立こども病院 循環器グループ	出生前診断に基づいて計画歴に診療を進めて救命したAV absenceの症例
2011	第17回	大阪胎児心臓病研究会	妊婦健診における胎児心臓病 ～STIC法を用いた胎児心臓病スクリーニングの病診連携～
2012	第18回	九州大学病院 小児科	胎児期に診断し、救命し得た先天性横隔膜ヘルニアを合併した大血管転位症の1例
2013	第19回	長野県立こども病院 循環器グループ	類似症例の後方視的検討による出生後血行動態の予測に基づいて適切に前方視的治療計画の立案と実践が可能であった重症心不全の胎児診断例の報告
2014	第20回	東京女子医科大学病院	早期産で経皮的動脈弁形成術を行った1事例 ～NICUを中心とした多職種連携の実際について～
2015	第21回	筑波大学 小児科	胎児心エコー所見をもとに救命できたハイリスク仙骨部奇形腫
2016	第22回	北里大学	チームの力：胎児期に重症心不全を呈した大動脈左室トンネル
2017	第23回	国立循環器病研究センター	血友病B推定保因者の母体より出生し胎児診断にて高度卵円孔狭窄が疑われた左心低形成症候群
2018	第24回	名古屋大学 小児科	コラボレーションチームで超重症例の Intact survivalを目指す
2019	第25回	市立豊中病院 臨床検査科	当院検査部における胎児スクリーニングシステム導入への連携
2021	第27回	榊原記念病院 看護部	胎児期から倫理的場面に向き合った超重症心疾患児とその家族に対する支援
2022	第28回	長崎大学病院小児科	県域を越えた多施設・多職種チームで倫理的な検討を行った左心低形成症候群
2023	第29回	静岡県立こども病院 循環器科	出生前の綿密な計画に基づいたチーム医療により救命しえた重症Ebstein 病の1 例